

報道関係各位
プレスリリース

2026 年 8 月 24 日
株式会社ゼロボード

伊藤邦雄氏、安野貴博氏らをゲストに迎える“サステナビリティ×AI” ビジネスカンファレンス「The Zeroboard Day 2026」を 10 月 15 日に開催 ～ 「データプラットフォームと AI が拓く、サステナビリティ経営の未来」を考える、 ゼロボード設立 5 周年記念イベント ～

企業のサステナビリティ経営を支援する株式会社ゼロボード（東京都港区、代表取締役：渡慶次道隆、以下 当社）は、2026 年 10 月 15 日（木）、設立 5 周年を記念したビジネスカンファレンス「The Zeroboard Day 2026 ― データプラットフォームと AI が拓く、サステナビリティ経営の未来 ―」を、会場およびオンラインのハイブリッド形式で開催することをお知らせします。（一般受付はオンラインのみ）

「伊藤レポート」を主導した一橋大学 CFO 教育研究センター長の伊藤邦雄氏、AI エンジニア・SF 作家・参議院議員の安野貴博氏、サステナビリティエキスパートの牧陽子氏らをゲスト講師に迎え、企業価値とサステナビリティ、AI 活用などをテーマに、これからのサステナビリティ経営のあり方について考えます。ぜひご参加ください。

無料オンライン視聴申込み：<https://www.zeroboard.jp/thezeroboardday-2026>



■ プログラム

Opening Keynote

伊藤 邦雄氏（一橋大学 CFO 教育研究センター長・商学博士）

「財務と非財務をどう企業価値に結び付けるか」

Guest Session 1

牧 陽子氏（サステナビリティエキスパート・一橋大学非常勤講師）

ナビゲーター：渡慶次 道隆（株式会社ゼロボード 代表取締役）

「現場が支えるサステナビリティ経営の本質」

Guest Session 2

安野 貴博氏（AI エンジニア・SF 作家・参議院議員）

ナビゲーター：渡慶次 道隆（株式会社ゼロボード 代表取締役）

「社会をサステナブルにするために、AI は何ができるのか？」

Zeroboard Session

VP of AI&Data Tran Quang /VP of Product 藤森 信義（株式会社ゼロボード）

「AI で拓く、Zeroboard プラットフォームの次の一手」

Sponsor Session 1

高波 翼氏（株式会社 enechain 脱炭素事業本部 事業開発デスク マネジャー）

「カーボンのクレジット市況の”いま”ー買い手・売り手のリアルな動きと価格見通しー」

Sponsor Session 2

藤田 祐樹氏（Sansan 株式会社 Sansan 事業部 エンタープライズ第 3 アカウントマネジメント部 シニアマネジャー）

「『データ化』がつなぐ、サステナビリティ経営（仮）」

これ以降は会場参加者様限定（完全招待制）のプログラムとなります。

詳細およびお申込みは、特設ページをご覧ください。

<https://www.zeroboard.jp/thezeroboardday-2026>

■ 開催背景

企業のサステナビリティを取り巻く環境は、大きく変化しています。各種開示制度の整備や投資家からの要請を背景に、第三者保証への対応、迅速かつ正確な情報開示、サプライチェーン全体にわたるデータの収集など、求められる取り組みは年々高度かつ複雑になっています。企業の担当者は、関連するデータの収集や整理に多くの時間と労力を費やし、せっかく蓄積されたデータが「報告のためのデータ」にとどまり、経営の意思決定に十分に生かしきれていないケースも少なくありません。

本来、サステナビリティ経営に求められるのは、サプライチェーンをはじめ、社会や環境など、幅広いステークホルダーとの関わりから得られるデータをつなぎ、意味のある情報へと変え、経営の力へと転換していくことです。そのためには、社内外に点在するデータを一つにつなぎ、整理・活用を可能にするデータプラットフォームと、膨大な情報を読み解き、新たな価値を引き出す AI が大きな力を発揮します。

当社が設立 5 周年を迎えるこの節目に、サステナビリティ経営はデータと AI によってどこまで進化できるのか。その可能性を、第一線で活躍する有識者や企業の皆さまとともに見つめ、これからの方向性と実践について考えます。

■ 開催概要

イベント名：The Zeroboard Day 2026

ー データプラットフォームと AI が拓く、サステナビリティ経営の未来 ー

主催：株式会社ゼロボード

日時： 2026 年 10 月 15 日（木）13:00～18:50（オンラインは 16:35 で終了）

場所： 時事通信ホール（東銀座）

開催方法： 会場およびオンライン（Zoom）のハイブリッド開催（※後日アーカイブ配信予定）

定員： 会場 200 名／オンライン 1,500 名

参加費： 無料

お申込受付期間：

会場：完全招待制（一般の方のお申込みはできません）

オンライン：2026 年 10 月 15 日（木）午前 11 時まで

※本イベントでは、サステナビリティをテーマとするイベントとして、運営においても環境負荷の低減を重視しています。過度な装飾を避け、必要な運営体制に絞るなど、できる限り環境負荷を抑えた設計を行います。また、開催に伴う GHG 排出量を算定し、カーボン・オフセットにも取り組みます。

無料オンライン視聴申込み：<https://www.zeroboard.jp/thezeroboardday-2026>

※本イベントは、事業会社の経営層/経営企画/脱炭素・サステナビリティ推進部門/IR 部門/IT・DX 推進部門/調達・SCM 部門等に所属されている方を主に対象としています。

※競合企業にあたる方や主催者側で対象外と判断したお申込みについては、参加をお断りする場合があります。（ただし、経団連会員企業は除く）

※講演内容の録画、録音はご遠慮ください。

※プログラムの内容・登壇者などは、都合により予告なく変更する場合があります。

※定員に達した場合、早期終了となる可能性があります。

■ 5 周年記念特設サイトのご案内



ゼロボードは本日 2026 年 8 月 24 日で、おかげさまで設立 5 周年を迎えました。5 年の歩みやビジョン、お客様からの声を掲載した特設サイトを公開しました。ぜひご覧ください。

<https://www.zeroboard.jp/zeroboard-5thanniversary>

■ 会社概要

社 名 : 株式会社ゼロボード | Zeroboard Inc. (<https://www.zeroboard.jp/>)
所 在 地 : 東京都港区三田三丁目 5-27 住友不動産東京三田サウスタワー10 階
代 表 者 : 代表取締役 渡慶次道隆
設 立 : 2021 年 8 月 24 日
事 業 内 容 : ESG 関連データの収集・管理・開示支援の総合クラウドソリューション「Zeroboard Sustainability Platform」の開発・提供／サステナビリティ経営に関するコンサルティング／ユーザーコミュニティ「All Aboard!」の運営

■ Zeroboard Sustainability Platform の概要

ESG 関連データの収集・管理・開示支援の総合クラウドソリューションです。豊富なプロダクトラインナップによって、ESG 開示をはじめとするサステナビリティ経営に必要なプロセスをシームレスに支援します。

- GHG（温室効果ガス）排出量算定と環境項目管理クラウドサービス「Zeroboard」
- ESG 法定開示クラウドサービス「Zeroboard ESG」
- 動的サプライヤー情報管理クラウドサービス「Dataseed」



これらのプロダクトを中心に業界特化型のプロダクト、各種オプション機能、制度対応や複雑な算定のためのコンサルティングを提供し、企業のサステナビリティ経営を支援しています。

【企業向けウェビナー開催中】

当社では、サステナビリティ経営のためのウェビナーを毎月開催しています。国内外のサステナビリティの最新動向や、「Zeroboard」をはじめとした各種ソフトウェアの活用方法などを解説しておりますので、ぜひお申し込みください。詳しくは当社ウェブサイトの[イベントページ](#)をご覧ください。

【本件に関するお問合せ先】

各商品・サービスについて（営業本部）sales@zeroboard.jp
報道やご取材について（広報）pr@zeroboard.jp